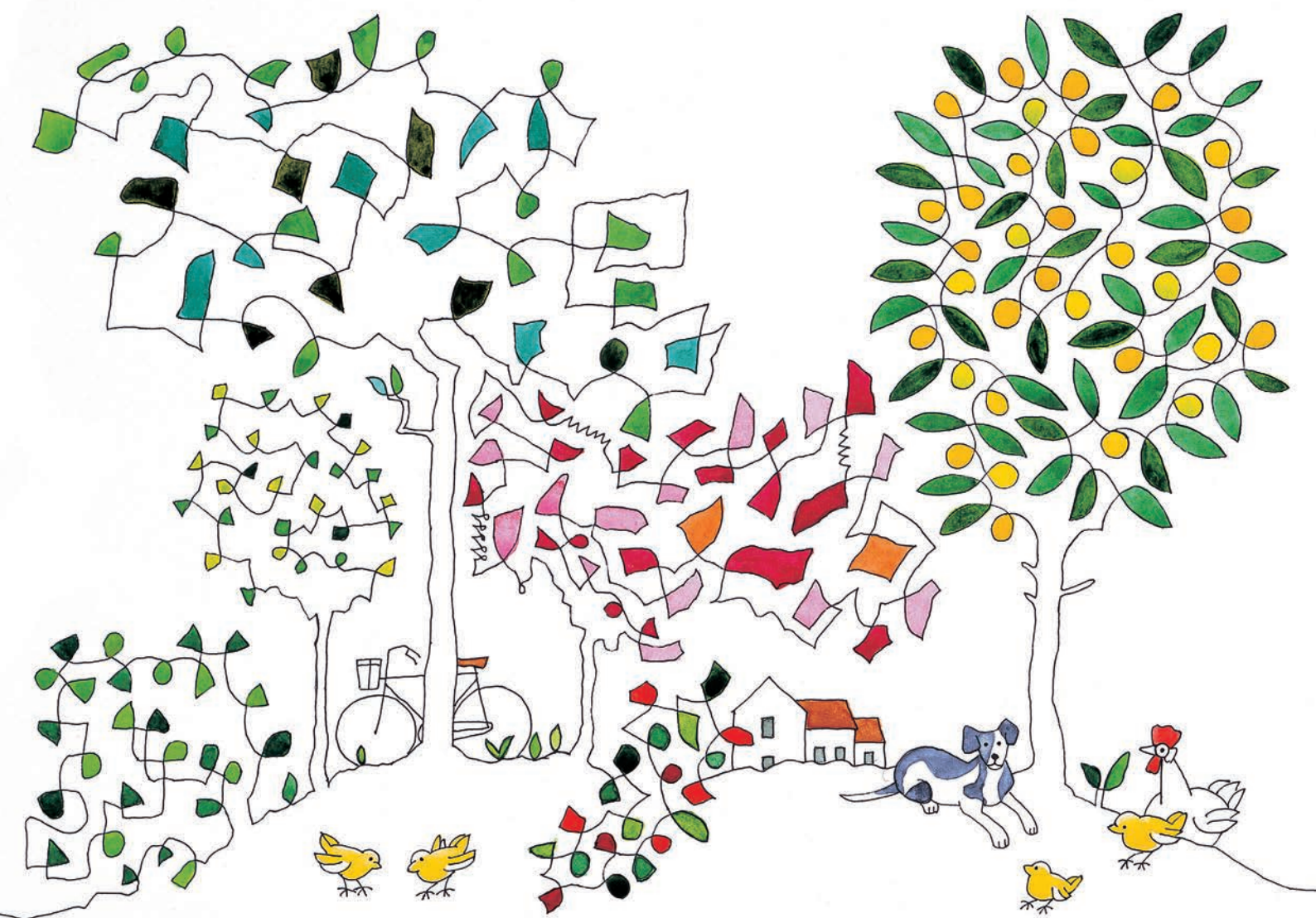




総合営業案内

2020年度版

法人事業概要

事業目的

社会福祉法人東京コロニーは、障害のある人の「完全参加と平等」を実現するため、平等性、企業性、民間性をコンセプトにさまざまな事業を運営し、障害のある人が地域で働き・暮らすことの権利保障のために必要な活動に積極的に取り組んでいます。東京都内6区・6市の23カ所の事業拠点で幅広い活動を行っており、収益事業では企業的手法を積極的に取り入れ、障害者従業員等の処遇向上に努めています。

法人概要

法人名
社会福祉法人東京コロニー

設立年月
1951(昭和26)年10月

法人基本金
300,916千円(2019年3月31日現在)



ごあいさつ

障害のある仲間たちとともに
質の高い製品・サービスを提供してまいります。

社会福祉法人東京コロニー
理事長 中村 敏彦



社会福祉法人東京コロニーは1951年(昭和26年)に設立されました。当時、不治の病といわれていた結核病が、ストレプトマイシンなどの抗結核薬の開発により、ようやく治癒できるようになり、結核の回復者たちが社会に返ることが認められた時期です。しかし、戦後の混乱が続いている中、社会環境はそう甘くはありませんでした。

多様な職業能力や適性があるにもかかわらず、社会の無関心や無理解により社会参加が叶わない者たちが、自らが生きていくための運動とともに事業を始めたのが原点です。

法人の理念である「平等性、企業性、民間性」は、このような壮絶な背景のもとで培われた、当事者主体の精神から生まれたものです。その後、70年近くの歴史を重ね、現在では印刷事業をはじめ、防災・避難用品の製造販売事業、IT事業、メールサービス事業、縫製事業、芸術作品の貸出事業など、さまざまな事業を運営するようになりました。設立当初からの理念や精神は今も変わっており、環境を整えば、障害者も働けることを実践してきたとも言えます。

私たちは、障害のある仲間とともに質の高い製品・サービスを提供し続けられるよう常に全力で取り組んでいます。

この営業案内は、お客さまに安心してご用意いただくために、私たちの事業を紹介させていただいたものです。ぜひご覧いただき、お声がけください。微力ながら、皆さまのお役に立てれば幸いです。



印刷事業

**お客さまのニーズに合った製品を
お届けするために
さまざまな技術を導入しています。**

東京コロニーは長年培った技術と経験を活かし、確かな印刷物をお届けすることで、多くのお客さまから信頼を得てまいりました。印刷工場には充実した設備を整え、従来の大量印刷に特化したオフセット印刷だけでなく、素材や大きさが特殊なものや少部数印刷に対応できるオンデマンド印刷機も導入。お客さまからのさまざまなご要望に合わせた印刷物をご提供しています。オフセット印刷とオンデマンド印刷、それぞれの特性を活かせば、コストカットと再現性の両立が可能です。

**印刷のすべてを一括して
おまかせいただけます。**

印刷事業では、印刷物の企画から編集・制作・印刷・製本・発送までのすべてを行う体制を整えています。受注から納品まで一つの窓口で対応することで、お客さまに余分な手間や時間をかけさせません。また、すべての工程を一貫して進めることで納期やコストの効率化が図れます。

**綿密なコミュニケーションを
心がけています。**

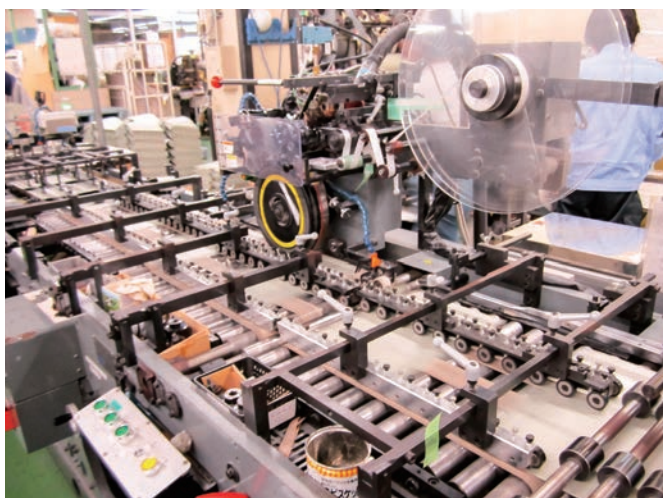
ご依頼に対しては専任の営業スタッフがさまざまなご要望をお伺いしたうえで最善の提案をします。お客さまとのコミュニケーションを大切にしており、打ち合わせでは印刷の専門用語に終始することなく、お客さまの立場に立ち、どのように伝えたらわかりやすいかを考えながら話を進めていきます。また、印刷イメージが固まらない段階でもお気軽にご相談いただければ、お客さまの課題や悩みなどを親身に伺いながら最適な解決案を提示します。



▲オフセット印刷



▲オンデマンド印刷



▲封筒口糊加工

印刷物の種類は実にさまざま。 豊富な制作実績があります。

各種印刷

取り扱い品目はポスター、帳票・伝票類、チラシ、チケットなど、広い範囲に及んでいます。それを実現しているのが優れたDTP技術と充実した印刷・製本設備です。



封筒製造

封筒の製造もおまかせください。本格的な設備を誇る工場にて、デザイン、DTPから印刷、製造、配送まで対応。小ロットや特殊加工、大量製造など、さまざまなお要望にお応えし、環境にやさしい封筒をお届けします。デジタル全盛の今だからこそ、私たちは封筒というコミュニケーションツールを大切にしています。



冊子類

冊子類は事業案内、報告書、年報、論文集、会報、社内報、記念誌、マニュアルなどあらゆる分野に対応。お客様の原稿を見やすいデザイン、かつわかりやすい紙面構成で製品化できます。



AR 技術印刷

最近ではAR技術印刷も手掛けています。ARとは「Augmented Reality（拡張現実）」の略で、WEBと連携して現実世界の情報を補う、今注目の技術。ポスター、チラシ、パンフレットなどの印刷物にスマートフォンをかざすことで、動画、画像(スライドショー)、音楽、音声などの情報を提供することができます。限られた紙面では伝えきれない情報を、アイデア次第で無限にPRでき、今までにない多様な付加価値や強い印象を与えることが可能です。



印刷事業

環境や個人情報保護にも 十分に配慮しています。

環境にやさしい印刷材料の使用や、廃液を削減する製版システムの導入などにより、環境に配慮した生産活動を行っています。

また、東京コロニーはプライバシーマークを取得し、個人情報の保護に積極的に取り組んでいるので、個人情報を含む印刷物なども安心しておまかせいただけます。

高品質な印刷物を 日本全国にお届けします。

印刷事業の営業エリアは日本全国をカバーしています。遠方のお客さまでも電話やメールでご相談・ご依頼いただければ、仕上がった印刷物を全国どこへでもお届けします。

印刷物で伝えたい内容を、読み手にもれなく正確に理解してもらうにはどうしたらよいかを真摯に考えながら、すべてのお客さまにご満足いただけるような製品に仕上げてまいります。時代が急速に変化していく中、紙媒体の価値は改めて見直されようとしています。この機会にぜひご用命賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



▲コロニー印刷

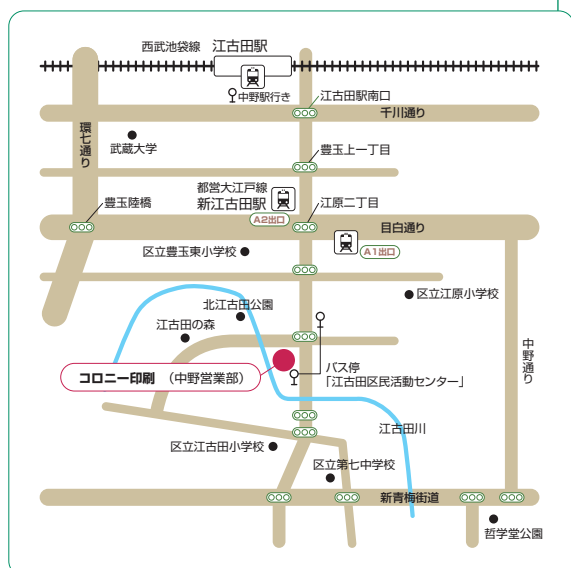
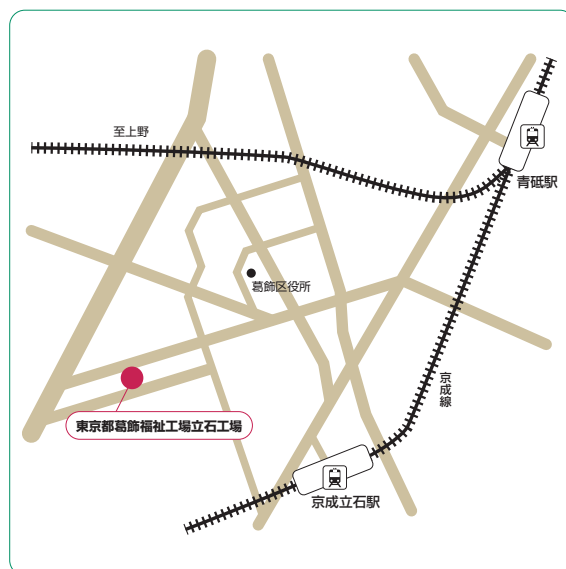
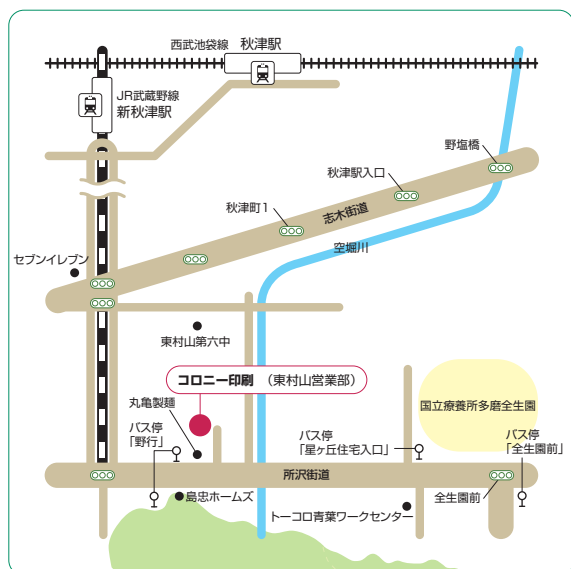


▲東京都葛飾福祉工場立石工場



▲東京都大田福祉工場 (2018年6月竣工)

■ご用命の際は、下記のいずれかの事業所へお問合せください。

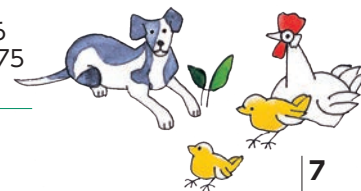


コロニー印刷 (東村山営業部)
〒189-0001 東京都東村山市秋津町2-22-9
TEL:042(394)1113 / FAX:042(394)1052
<https://colony.gr.jp/>

コロニー印刷 (中野営業部)
〒165-0023 東京都中野区江原町2-6-7
TEL:03(3953)3536 / FAX:03(3951)9163
<https://colony.gr.jp/>

東京都葛飾福祉工場(立石工場)
〒124-0012 東京都葛飾区立石3-10-18
TEL:03(3693)6641 / FAX:03(3693)8744
<https://www.fireman21.net/>

東京都大田福祉工場(大田工場)
〒143-0015 東京都大田区大森西2-22-26
TEL:03(3762)7611 / FAX:03(3768)5475
<https://ootafukushikojo.org/>



防災・避難用品の製造販売事業

**業界屈指の規模を誇る
防災関連事業のパイオニアとして、
これからも安全・安心をお届けします。**

防災・避難用品の製造販売事業(以下、防災関連事業)は、1970年代から東京都葛飾福祉工場で行われています。本格的に開始したのは、現在でもおなじみのロングセラーとなった「三角消火バケツ」の開発・製造・販売がきっかけとなりました。以来、メーカーはじめ関係者とタイアップし、多くの防災関連用品を企画・開発してきました。いまではこの分野のパイオニアとして、600点以上のアイテムを扱う、国内屈指の事業体として、多くのお客さまや関係者の信頼を得ています。



▲創業当時のようす
(プラスチック成型加工事業)



▲ロングセラー商品「三角消火バケツ」
(ファイアマンV)



▲被災地支援



▲業界屈指の豊富なアイテム

**オリジナルブランド「ファイアマンマーク」は、
安心と信頼のシンボルマーク。**

「防災用品」「避難用品」というジャンルがまだ生まれていなかった1980年代より、「いざという時にはどんなものがあが必要か」「日ごろの備えは」などを念頭に研究や試行錯誤を繰り返し、さまざまな商品の企画・開発を手がけました。1983年には、業界初となる「防災・避難用品カタログ」を発行。「地震対策／火災対策／救出／衛生／保存食／トイレ／避難所運営」といった、いまでは当たり前となったカテゴリーも、この時点で原型ができあがっていました。加えて、福祉工場ならではの「障害のある人向けのサポート用品」も強みとなっています。

こうした過程の中で誕生したのが、自社ブランドの「ファイアマンマーク」。安心と信頼のシンボルマークとして、多くの方に親しまれています。



▲かきポンくん

専門知識の豊富なスタッフと、
全国約400の代理店のネットワークで、
ご家庭から企業、学校、自治体、町会まで
あらゆるニーズにお応えします。

事業を行ううえで、最大の強みとなるのが「人」。防災に関する専門知識や資格をもつ営業スタッフをはじめ、在庫管理、商品開発、流通のオペレーションを担う業務スタッフも経験豊富な人材を配置しています。加えて、長年の信頼により培われた全国約400の代理店・小売店との提携により、全国のお客さまのニーズに対応しております。どうぞ安心してお問い合わせ・ご用命ください。



▲物流拠点の配送センター内部



防災・避難用品の製造販売事業

豊富なアイテム数とストックは、「日ごろの安心・安全」のために
欠かせない、私たちのミッション。

私たちは過去の震災時などの対応を行ってきた経験から、日ごろからの備蓄を提案するだけでなく、独自の配送センターを構え、「いざという時に」「必要とされる方に」ご利用いただけるよう、防災関連用品の豊富なストックと流通網を確立しています。



▲東京都葛飾福祉工場・金町工場本館

これからも、これまで以上に。

防災関連事業にかかわって45年以上。「三角消火バケツ」以降、数多くの商品づくりや販売にかかわり、実績を積み上げてきました。これからもパイオニアとして、常に「人に街に、安心をお届けします」をモットーに、多くのお客さまのお役に立つ存在であり続けるよう、努めてまいります。



▲物流の拠点となる独自の配送センター(埼玉県八潮市)



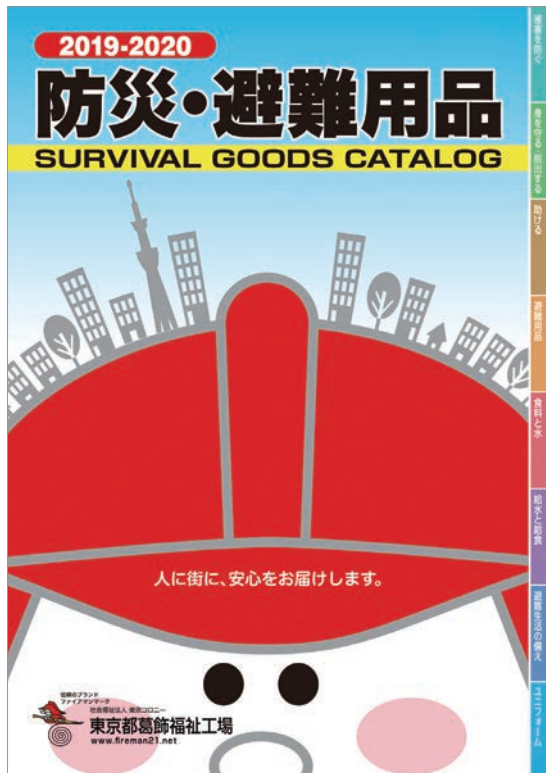
▲直営のアンテナショップ(金町工場別館)

本館植物工場で収穫したレタスの販売も行っております。



▲最新の防災・避難用品を取り揃えています。

大好評！「防災・避難用品カタログ」

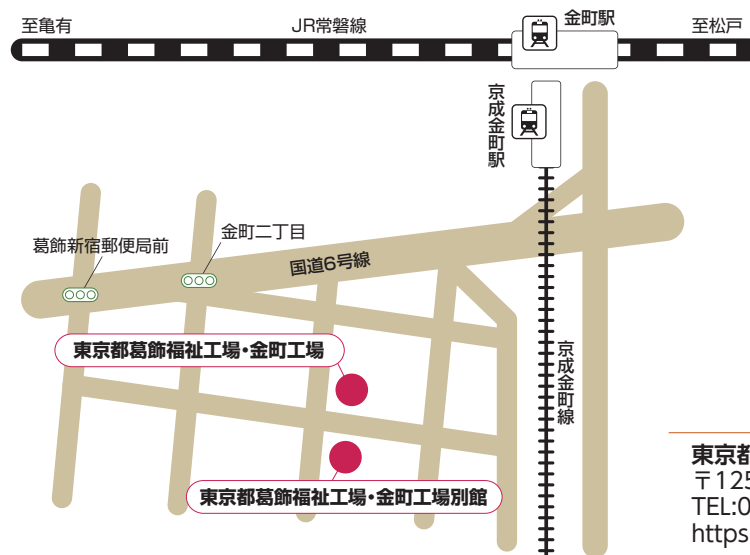


カタログの送付希望は
東京都葛飾福祉工場のWEBサイト
「カタログ請求フォーム」よりどうぞ！
https://www.fireman21.net/cat_form.html

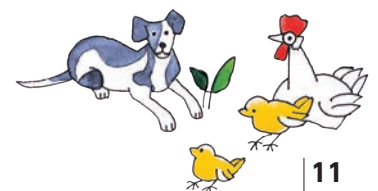
葛飾福祉工場 カタログ



東京都葛飾福祉工場（金町工場）



東京都葛飾福祉工場(金町工場)
〒125-0042 東京都葛飾区金町2-8-20
TEL:03(3600)4001 / FAX:03(3609)8002
<https://www.fireman21.net/>



IT 事業

専門性の高い事業を展開し、
IT を活用したさまざまなニーズに
お応えします。

IT事業は、障害のある人のコンピュータ訓練とその後の就労を目的として、1982年に「トーコロ情報処理センター」が設立されたことからスタートしています。2000年には「事業部」と「職能開発室」、「デジタルメディアセンター(DMC)」の3事業所に構成され、それぞれ専門性に特化した事業展開を図っています。

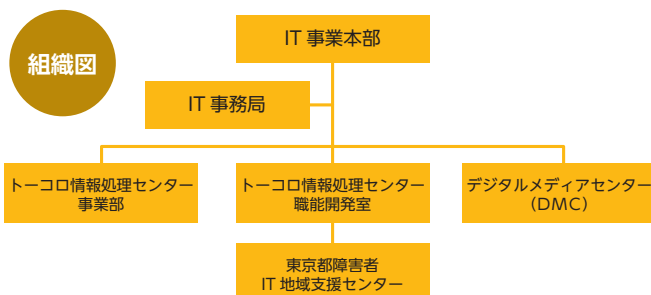
IT事業本部ー (IT事業本部事務局)

- ・トーコロ情報処理センター事業部
- ・トーコロ情報処理センター職能開発室
- ・デジタルメディアセンター (DMC)

アウトソーシングで
業務コスト削減が図れます。

トーコロ情報処理センター事業部は、データ入力専用機によるデータ入力を事業の柱としています。入力業務は1974年に開始した漢字入力業務を引き継ぐ形で拡大・発展してきました。データ入力専用機を使い、数字・英字・カナ・漢字などさまざまなデータを入力する業務を専門に行っています。パソコンでのデータ入力と異なる点は、一度入力したデータを、もう一度別の人が同じように入力することでミスをなくす正確さ。それに合わせて迅速な処理を行うこともモットーとしています。また、データ入力専用機をお客さまの会社に持ち込んでのデータ入力作業なども承っております。

自治体からの委託事業も行っており、データ入力・電話交換・総合案内などの業務を請け負っています。この事業は市の職員が行っていた市役所内の仕事を、市内の障害のある人が就労する場としたいという市の意向を受けて始まったものです。アウトソーシングを行うことで、皆さまの業務にかかるコストを削減することが可能となり、障害のある人たちの社会復帰にもつながっていきます。



IT 活用で、障害のある人の働きたい気持ちをサポートします。

通信ネットワークの拡大や高度な情報機器の普及により、通勤が困難な障害のある人でも、テレワーク(在宅等で仕事をする事)が可能になってきています。トコロ情報処理センター機能開発室は、障害のある人の「働きたい」という思いを、教育、就労支援、機器の活用支援の3つの事業を柱にサポートしています。

在宅IT教育 IT技術者在宅養成講座

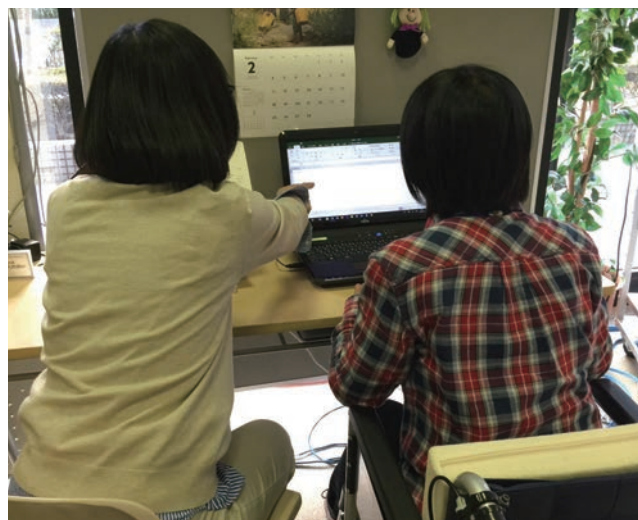
身体的に重度の障害があるために、一般の専門学校やパソコンスクールに通うのが困難な人を対象に、在宅のままで情報処理技術を身に付けられる2年間の講習を、東京都の補助事業として実施しています。技術だけではなく、就労に必要なビジネスマナーや社会性も備えた人材の育成を目指しており、100人を超す修了生の8割は、なんらかの形で在宅で働いています。

在宅雇用支援 職業紹介・コンサルティング事業

障害のある人を中心に、一定の業務経験や知識、技術等をもつ方を対象に、就職のお手伝いをしています。重度の障害があっても、働きやすい環境さえ備わっていれば、もてる能力を発揮し、さらに伸ばしていくことが可能です。私たちは「テレワークで働きたい人」と「働いてほしいと考える企業」、それぞれのニーズをつなぐ架け橋になりたいと考えています。

在宅就労支援 es-team

「はたらくカタチは、ひとつじゃない」をスローガンに、在宅就労グループ「es-team (エス・チーム)」の運営も行っています。グループを構成するのは、東京都葛飾福祉工場の在宅就労スタッフと、フリーランスのメンバーたち。テレワークを活用し、一人ひとりのコンディションなどに合わせて働きながら、WEBサイトの企画・制作、グラフィックデザインなど質の高い仕事をチームで請け負っています。



▲IT技術者在宅養成講座訪問指導の様子



在宅就労支援事業 「在宅で学び、働く」を目標に



IT 事業

ご要望に合わせた システム開発やWEB・携帯サイト 制作を行っています。

近年のコンピュータ技術の発展やインターネットの普及によって、お客さまが求めているものは単なる業務ソフトウェアの作成から、データベースを社内外のシステムと有機的に連動させるためのネットワーク全体のシステム構築へと推移してきています。

多種多様なニーズにお応えするために、東京コロニーが他の事業で培ってきた企画・デザイン力とトーコロ情報処理センターのシステム開発力を統合させ、開設したのがデジタルメディアセンター(DMC)です。データベース構築やWEBデザイン・ホームページ制作をはじめとして、インターネットを活用した新たな業務省力化のご提案や、データベースの公開手法、WEB経由によるユーザー登録システム、予約管理システム、スマホ端末に対応した情報発信システム制作など、多彩なシステム構築を積極的に展開しています。

システム開発

①業務システム開発

お客さまのご要望に合わせた業務用システムの開発からメンテナンスまで、すべておまかせください。多くの実績から、業務効率化のための最善のシステムをご提案できます。

②WEBシステム開発

WEBデータベースの構築を中心として、各種申込システム、ECサイトなどを企画提案しています。携帯端末を使ったシステム構築にも実績があり、あらゆるニーズにお応えできます。

WEBサイト制作・ホームページ制作

WEBサイト制作・ホームページ制作もおまかせください。企画・デザイン・構築・CMS導入・集客・運用まで、お客さまのご要望に合わせて戦略的にご提案いたします。



業務システム開発

- ✓ Microsoft Access、VB 等による
業務システム構築開発

DMC

Tokyo Colony Digital Media Center



WEBシステム開発

- ✓ PHP、Perl、Java等による
WEBシステム開発
- ✓ サーバーの運用・保守

WEBデザイン・HP制作

- ✓ アクセシビリティの
取り組み
- ✓ CMS の導入
- ✓ WEBサイトの評価・
コンサルティング

障害のある人の IT機器の利用に関する相談や 支援者の養成も行っています。

トーコロ情報処理センター機能開発室が運営する東京都障害者IT地域支援センターには、200種類を超える情報支援機器が展示されており、障害のある人とそのご家族や、区市町村にてIT利用支援を担当する職員などからの各種相談をお受けしています。また、IT支援者養成研修を実施するほか、センター内やメルマガ等にて、障害とIT利用に関する最新情報や研修・セミナーのお知らせなどを提供しています。



MAP



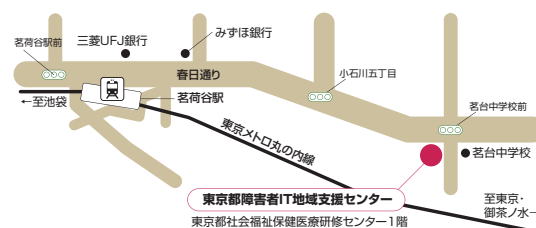
IT 事業本部

IT事業本部
〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11
福祉財団ビル6階
・デジタルメディアセンター
TEL:03(6914)3032 / FAX:03(6914)3058
<https://www.tocolo.or.jp/dmc/>

トーコロ情報処理センター

トーコロ情報処理センター
〒164-0001 東京都中野区中野5-3-32
コロニーもみじやま支援センター内
・事業部
TEL:03(6914)0337 / FAX:03(6914)0356
<https://www.tocolo.or.jp/joho/>
・機能開発室
TEL:03(6914)0859 / FAX:03(6914)0869
<https://www.tocolo.or.jp/syokunou/>

東京都障害者 IT 地域支援センター



東京都障害者IT地域支援センター
〒112-0006 東京都文京区小日向4-1-6
東京都社会福祉保健医療研修センター 1階
TEL:03(6682)6308 / FAX:03(6686)1277
<https://www.tokyo-itcenter.com/>



メールサービス事業

お客さまのご要望に合わせた 総合的なサービスを 展開しています。

メールサービス事業が始まったのは1990年。以来、お客さまの大切な情報をいかに効率よくお届けするかに注力して事業を展開してまいりました。名簿管理からDMの企画、ラベル出力、封入・封緘、分梱・発送サービスまで、メーリング業務全般にわたって代行しますので、お客さまは余分な手間と時間を大幅に省くことができ、重要な業務に専念することができます。そのほかにも、商品の包装やパッケージの組立などを行っていますので、「もうひと手間が大変だ」というお悩みがあればお気軽にご相談ください。

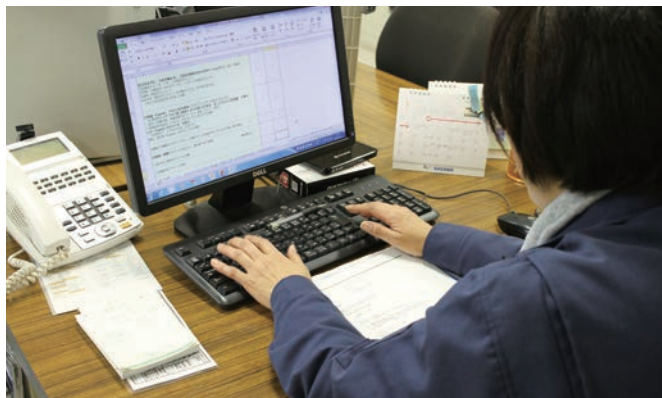
ダイレクトメール 定期刊行物 アンケート調査票の送付など、 様々な用途でご利用いただけます。

お客様のご要望に合わせて「最適な手段」をご提案。大ロットのDMや定期刊行物だけでなく、完全に機械化された多くのメーリングサービス業者では対応できない細かな仕様にも丁寧な手作業で対応します。

※機械対応が出来ないものの例：ダイヤ貼り封筒の封緘、サイズの異なる複数の印刷物の封入封緘、送付先によって封入・梱包数が異なるもの等

信頼度の高い複数の検査を 用意しています。

画像検査装置、計数機、計量機等を組み合わせ、印字から出荷までの各工程で、きめ細かなチェックが可能です。封入内容にあわせて、必要・最適な検査を提案します。



▲データ編集により、宛名印字を正しく美しく。



▲機械による自動化ができない封入作業を丁寧な手作業で。



▲画像検査装置で宛名やバーコードの印字内容・状態を確認します。



▲封入に誤りがないことを、精密な計量機で確認します。

お届け先や荷姿などに応じた 手段で発送を代行します。

発送の代行もおまかせください。郵便、メール便、宅配便など、お届け先の国・地域や荷姿などに応じて、最適な手段をご提案します。

発送部材などをお預かりする 倉庫を用意しています。

年間の発送計画にあわせて、封筒等発送部材をまとめて作成される場合には、倉庫をご利用いただくことで、効率的なスケジュールを立てられます。また、ご発注毎に預かり部材を発送する「在庫発送サービス」も提供しています。

データ管理・個人情報の取扱い

お客様の大切な個人情報の取扱いは、セキュリティ対策を施した建屋・作業室とセキュアなネットワーク環境で行っています。



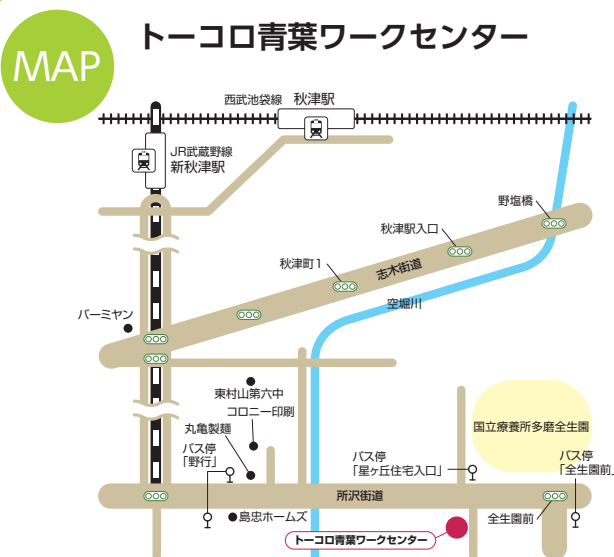
▲大量の梱包作業もご相談ください。



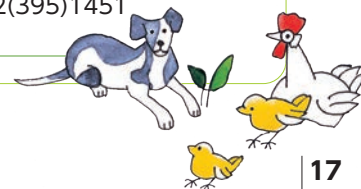
▲年間計画により制作された印刷物をお預かりできます。



トーコロ青葉ワークセンター



トーコロ青葉ワークセンター
 〒189-0002 東京都東村山市青葉町2-39-10
 TEL:042(395)0452 / FAX:042(395)1451
<https://colony.gr.jp/aoba/>



縫製事業

30年以上培ってきた高品質・高機能のウェアづくりで
仕事や生活を強力にサポート。

縫製事業は1985年、防災服・作業服の製造部門としてスタートしました。当初より豊富な素材と設備を揃え、防災素材を用いた各種の被服やエプロンはじめ、バッグやユニフォームなど、ご要望に応じたデザイン・仕様の被服を、ひとつひとつ丁寧に仕上げ、自治体や企業のほか、町会、マンション管理組合など多方面の方々に好評をいただいております。



防災関連事業のニーズから生まれた、
実績豊富な防災服・防災素材商品など。

防災関連事業と並び、多くの実績とノウハウを誇る「防災服」の製造・販売事業。普通の作業服と違い、いざという時の機能性のほか、現場でのシンボルとして周囲の安心をもたらすデザイン力、そして小ロットから対応できる設備と体制で、あらゆるご要望に対応しています。

また、非常用持出袋の開発・製造や、防災素材(カネカロン®など)をもちいたエプロン、かっぱ着、アームカバーなどはやわらかな着心地で定評があるほか、防災頭巾は子どもから大人用まで幅広く取り揃えております。「防災関連用品のパイオニア」ならではの豊富な実績で、常に皆さまのニーズにお応えしています。



和の風合いで、心地よさも演出。 オリジナルブランド 「かつしか帆布®」

独自の素材とデザインで、機能性プラス「和の風合い」が特徴のオリジナルブランド「かつしか帆布®」。2013年にスタートして以来、トートバッグ(※1)や、防災素材を使った認定品(※2)「エマージェンシーバッグ」を開発。シンプルなデザインと日常的な使いやすさに加え、収納力や軽さにもこだわったカバン・バッグ類で、皆さまの生活をささえます。

※1 トートバッグは希少素材使用のため受注生産となります。詳しくはお問い合わせください。

※2 (公財)日本防災協会認定品



▲国産素材を使用したトートバッグ。持ち運びにも便利です。

作業服からTシャツ、 ユニフォームまで、 被服のことならお任せください。

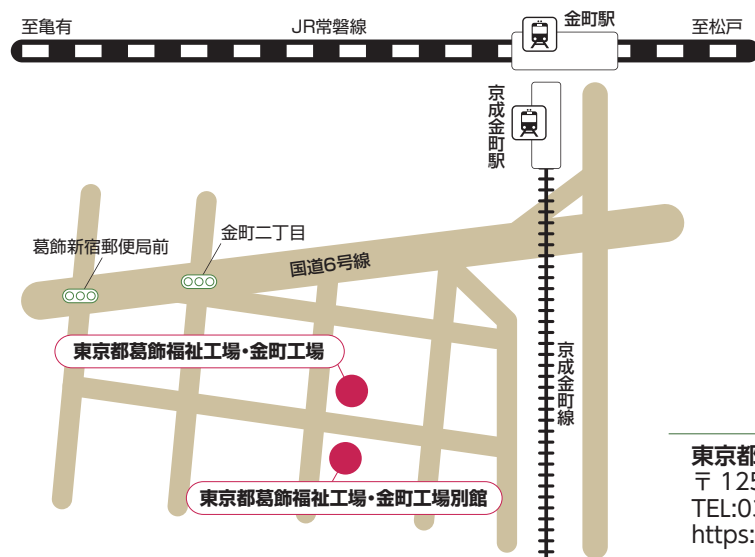
職場に必要な作業服、仲間同士でつくるユニフォームやスタッフジャンパー、その他被服に関することならなんでもご相談ください。企画からデザイン、製造まで「ワンストップ」でお客さまのご相談に応じます。



▲燃えにくい素材と機能が備わった新製品「エマージェンシーバッグ」

MAP

東京都葛飾福祉工場（金町工場）



東京都葛飾福祉工場（金町工場）
〒125-0042 東京都葛飾区金町 2-8-20
TEL:03(3600)4001 / FAX:03(3609)8002
<https://www.fireman21.net/>



芸術作品の貸出事業 アートビリティ

障害者アーティスト約 200 名による
5000 点以上もの作品を揃えるライブラリー。Artbility



切手／永山コンピューターサービス株式会社▶

アートビリティとは、障害者の所得支援を続けてきた社会福祉法人東京コロニーが、アートの分野で力を発揮する人材を後押しし、その才能を収入に結び付けるために始めた事業です。約200名の作家による約5,000点の作品が揃ったアートライブラリーとなり、年間約400点の作品が使用されています。

1986年の設立当時から「才能に障害はない」を合言葉に、作品の素晴らしさを評価し、ポスターや冊子、カレンダーなどの印刷物をはじめ、布製品や雑貨の絵柄等に有料で貸し出すことによって、作家にその使用料が還元され、所得支援や社会参加につながっています。

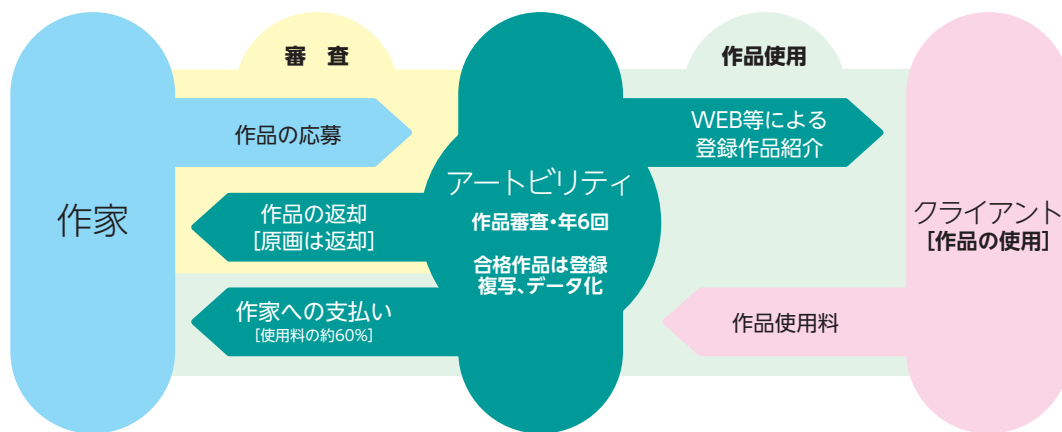
カレンダー／日立キャピタル株式会社▼

▼カレンダー／伊藤忠エネクス株式会社



審査に合格した作品を有料で貸し出し、
使用料の一部を作家に還元します。

隔月に審査会を行い、毎回、全国から約300点余りの作品が応募され、審査されています。
審査員は、内外のグラフィックデザイナーで構成されています。



用途はさまざま。
作品はホームページで選べます。

アートビリティホームページ内の「作品を見る」ページにすべての作品が登録されています。約5,000点の中から、季節や色、モチーフで候補を絞りながらキーワード検索、または作家一覧から作品をお選びください。発注フォームにて、ご使用になりたい作品をご注文いただけます。

<https://www.artbility.com/>

アートビリティ

検索

	カラー使用料金	モノクロ使用料金
ポスター	70,000円	40,000円
冊子表紙	50,000円	30,000円
チラシ	40,000円	20,000円
カレンダー	100,000円	——
DMハガキ	30,000円	20,000円
新聞・雑誌広告	50,000円	30,000円
WEB サイト	30,000円～	——
シンボル使用	別途協議	別途協議
壁画・看板等	200,000円	200,000円
ノベルティグッズ	別途協議	別途協議

※用途によって、料金に変動があります。お気軽に事務局までご相談ください。

登録作品をさまざまなグッズにして お届けする「アートビリティプラス」。

ARTBILITY

アートビリティに登録された作品の活用の幅をさらに広げるのが「アートビリティプラス」です。登録作品をデザインしたオリジナルグッズを企画・製作・販売していくブランドとして2016年に設立されました。

布製品はインドのフェアトレードオーガニックコットンを使用したものが多く、途上国の生産者や環境を守る仕組みづくりに役立っています。また、印刷は東京コロニーで行い、障害者の就労支援や雇用の場となっています。商品の個性、生産の仕組みづくりに多方面から反響をいただいております。



▲社会問題基点で製作されたアートビリティプラスグッズたち

多様な活用方法がある 大きな可能性を秘めた事業です。

時には作品を複製したものではなく、観賞用絵画として、作品の原画を企業にお貸出しすることもあります。アートの魅力を存分に堪能でき、作家の所得支援につながる、社内的にも対外的にもわかりやすい社会貢献の方法のひとつです。エントランスや応接室に設置する企業が多く、来客者にも作品を楽しんでいただけます。そして何より、ビジネスの場を絵で彩ることが、働く人のリラックスにつながります。

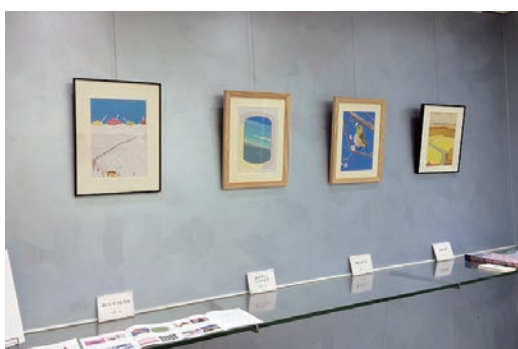
また、多くの企業にノベルティグッズとして採用していただいています。中には株主総会で配布するグッズとしての採用もあります。社会貢献活動として説得力があり、目で楽しみ喜ばれる、そんなグッズをご提供したいと考えています。

このようにニーズに合わせて多様な活用方法がある、大きな可能性を秘めた事業です。

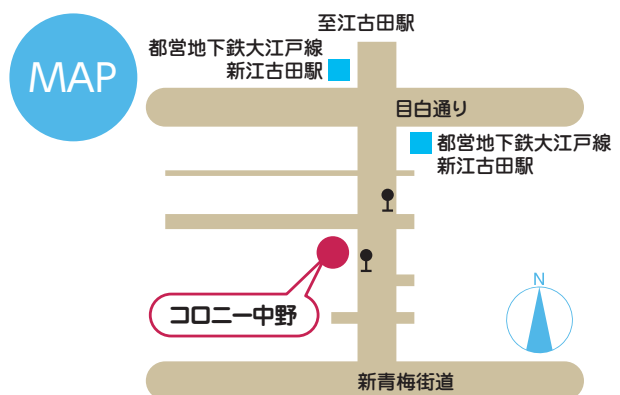
一筆箋／日立キャピタル株式会社
株主総会用ノベルティグッズ



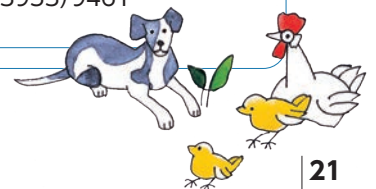
▲今治タオルハンカチ／壺内タオル株式会社
三菱地所株式会社がノベルティグッズとして採用



▲公益財団法人笹川平和財団のロビー



アートビリティ
〒165-0023 東京都中野区江原町2-6-7
コロニー中野内
TEL:03(5988)7155 / FAX:03(3953)9461
<https://www.artbility.com/>



地域社会で障害のある方とともに

障害福祉サービス事業等の運営を通じて、地域社会に貢献できるよう努めています。

- ◇就労継続支援事業（A型・B型）
- ◇就労移行支援事業
- ◇就労定着支援事業
- ◇共同生活援助事業（グループホーム）・短期入所事業
- ◇居宅介護事業（ホームヘルプ）・重度訪問介護事業・同行援護事業・移動支援事業

- ◇生活介護事業
- ◇計画相談支援事業
- ◇放課後等デイサービス事業

パン・お菓子の製造販売



天然酵母パンを中心とした「ベーカリー ころ・ころ」を運営しています。出張販売も行っています。

自主製品の製造販売



キャンドル、プリザーブドフラワー、組ひも、ぼち袋など、手作りの製品を作成販売しています。

店舗運営



自主生産品や他の福祉施設の製品などを販売する店舗「十五や」を運営しています。

野菜の水耕栽培



屋内閉鎖型循環式水耕栽培による植物工場で、主に4種類のレタスを栽培し、都内のスーパーや事業所のアンテナショップで販売しています。

清掃作業の受託



ウィークデーの毎日、通常清掃に伺い、数ヶ月に一度、定期清掃でワックス掛けなどを行っています。

軽作業の受託



DMなどの封入・封緘やチラシの差込、袋付詰め、シール貼り、組立・検品・箱詰など、軽作業全般の受託を行っています。

グループホーム等の運営



障害のある人の地域での暮らしを支援しています。グループホームや家事援助、身体介護、移動支援などのサービスもしています。

法人本部（法人事務局）

〒165-0023 東京都中野区江原町2-6-7

TEL：03-3952-6166 / FAX：03(3952)6664

沿革

1951(昭和26)年	設立
1959(昭和34)年	印刷事業所開設(コロニー印刷)
1960(昭和35)年	社団法人認可
1968(昭和43)年	社会福祉法人認可、コロニー授産所開設
1971(昭和46)年	コロニー印刷所(現コロニー中野)開設
1972(昭和47)年	東京都葛飾福祉工場の運営受託(2012年 受託終了後法人に移譲) / 東村山作業所(現コロニー東村山)開設
1974(昭和49)年	コロニー東村山印刷所開設
1975(昭和50)年	東京都大田福祉工場の運営受託(2012年 受託終了後法人に移譲)
1982(昭和57)年	情報処理部門設立(トーコロ情報処理センター)
1984(昭和59)年	東京都大田福祉工場・浜松町工場開設(2010年 大田区城南島に移転、2018年 大森工場に統合)
1985(昭和60)年	縫製・製袋部門設立(東京都葛飾福祉工場・立石工場)
1986(昭和61)年	障害者アートバンク(現アートビリティ)設立
1990(平成2)年	メールサービス部門設立(トーコロ青葉ワークセンター)
1995(平成7)年	トーコロ青葉第二、第三ワークセンター開設(2007年、2012年トーコロ青葉ワークセンターに統合)

お客さまと社会のために

「障害のある方と働く」ことに関するご相談

障害者雇用率の達成、障害者就労に係る業務コンサルタントなど、障害のある方の就労に関して、長年培われた就労支援のノウハウでサポートいたします。お気軽にご相談下さい。

法人本部(法人事務局)

TEL : 03-3952-6166 / FAX : 03(3952)6664 <https://www.tocolo.or.jp/>

障害者優先調達推進法の対象施設

東京コロニーの以下の事業所は、2013年4月に施行された障害者優先調達推進法の調達実績報告の対象となります。

東京都大田福祉工場／東京都葛飾福祉工場／コロニー東村山／コロニー中野／中野区仲町就労支援事業所／トーコロ青葉ワークセンター／コロニーもみじやま支援センター／トーコロ情報処理センター／職能開発室／デジタルメディアセンター



個人情報保護方針(プライバシー・ポリシー)

取得並びにお預かりしました個人情報の保護に努めることを社会的責務として認識し、すべての理事、利用者および従業員が以下の項目について取り組むことを宣言いたします。

1.個人情報の取得・利用・提供について

個人情報を保護・管理する体制を確立し、個人情報を取得する際には利用目的を公表し、目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱い(“目的外利用”)を行いません。またそのための措置を講じます。

2.個人情報に関する法令・規範の遵守

理事および利用者を含むすべての従業員は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守します。

3.個人情報の安全対策

法人は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、個人情報を正確かつ最新の内容に保つよう努めます。また、情報技術および管理体制の両面から合理的な安全対策を講じて、個人情報の漏洩や滅失、き損、改ざんなどの予防、または正に努めます。

4.個人情報保護に関する苦情・相談

個人情報の取扱いおよび個人情報保護マネジメントシステムに関する苦情・相談を受け付け、適切、かつ、迅速な対応をいたします。

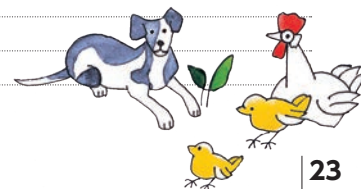
5.個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善について

法人は個人情報の保護を適切に維持・運営するため、個人情報保護マネジメントシステムを策定・維持し、継続的に改善します。

6.個人情報保護方針および個人情報についてのお問合せは、以下の窓口で承っております。

社会福祉法人 東京コロニー 法人本部(事務局)
〒165-0023 東京都中野区江原町2-6-7
TEL:03-3952-6166 FAX:03-3952-6664
苦情・相談窓口責任者 法人本部事務局長

1997(平成9)年	国分寺戸倉生活寮開設
1999(平成11)年	デジタルメディアセンター開設/有料職業紹介事業開始
2002(平成14)年	東久留米氷川台(第一、第二)生活寮開設/コロニー東村山第二印刷所開設
2005(平成17)年	居宅介護部門設立(トーコロ生活支援センター)
2008(平成20)年	中野区精神障害者社会復帰センター(通所授産施設) 中野区より運営受託(2011年 受託終了)
2009(平成21)年	グループホーム「中野第一・第二江原寮」開設、中野江原短期入所開設
2011(平成23)年	中野区仲町就労支援事業所 中野区より指定管理にて受託
2012(平成24)年	中野区中野福祉作業所 中野区より指定管理にて受託(2018年 廃止)
2013(平成25)年	コロニー障害者計画相談支援室(ふきのとう) 開設
2014(平成26)年	東京都葛飾福祉工場 障害者計画相談支援室 開設/中野障害者計画相談支援室(ころまっぷ) 開設
2015(平成27)年	天神山グループホーム(こあらハイツ) 開設 トーコロあおば就労サポートセンター 放課後等デイサービス事業(アリーバ) 設立
2018(平成30)年	コロニーもみじやま支援センター 開設
2019(令和元)年	青葉町グループホーム 開設



自立への道 未来への挑戦

社会福祉法人 **東京コロニー**

〒165-0023 東京都中野区江原町 2-6-7

<https://www.tocolo.or.jp>